

**第25回センシングフォーラム 計測部門大会
～センシング技術の新たな展開と融合～
<http://casplab.dmt.ibaraki.ac.jp/sice/25thsf/>**

主催：計測自動制御学会 計測部門
企画：計測部門センシングフォーラム運営委員会
協賛：応用物理学会，次世代センサ協議会，センシング技術
 応用研究会，電子情報通信学会，電気学会，日本機械学会，
 精密工学会，日本ロボット学会，日本リモートセンシング
 学会，システム制御情報学会，情報処理学会，化学工学会，
 日本鉄鋼協会，日本非破壊検査協会，日本生体医工学会，
 日本技術士会，ヒューマンインタフェース学会，SICE九州
 支部（順不同）

「センシングフォーラム」は，センシング技術をキーワードとしたSICEの幅広い計測分野での技術交流・情報交換を行う場として，特に計測部門大会として計測部門の各部会研究会と併催する形で開催いたします。本フォーラムでは，研究発表だけでなく，特別講演，ランチョンミーティングなども計画し，参加者の交流・親睦を図っています。

今年度のセンシングフォーラムは，佐賀大学本庄キャンパス（佐賀市）で開催します。特別講演やオーガナイズドセッションをはじめ，多数の一般講演発表を予定しておりますので，皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

期日：2008年9月25日(木)，26日(金)

会場：佐賀大学・本庄キャンパス
 [佐賀県佐賀市本庄町1]

交通：JR 佐賀駅から，
 ●佐賀駅バスセンターからバスで約 20 分
 「4 番のりば」から市営バス 11 番 相応行、又は 12 番 東与賀行で「佐大前」下車。
 「4 番のりば」から市営バス、63 佐大前行で「佐大前」下車。
 ●佐賀駅からタクシーで約 15 分
 [http://www.saga-u.ac.jp/saga-u/access.html]

参加費：一般12,000円・学生4,000円(会員・会員外を問わず)。
 参加費には予稿集代が含まれます。予稿集のみ3,000円。

申込方法：参加申込みにはWebをご利用ください。
 「第25回センシングフォーラム聴講参加申込ページ」は，以下のSICE部門行事申込みCGIのWebページから第25回センシングフォーラム参加申込みのリンクをクリックして開くことができます。
 [https://www.sice.or.jp/bukai_web_appli/sindex.html]
 大会参加申込み用フォームに従って必要事項の入力をお願いいたします。Web以外をご希望の方は，E-mailまたはFAX等で下記問合せ先(茨城大学 塚元)までお申込みください。

参加申込締切：2008年9月19日(金)

支払方法：事前の参加費のご送金をお願いいたします。
【銀行振込先】 みずほ銀行日立支店 普通預金 1892300
 名義：センシングフォーラム運営委員会
 (センシングフォーラムウンエイイインカイ)

Webでの参加申込(あるいはE-mailでの申込)終了後にご入金ください。また，銀行振込でご本人のお名前以外で送金される場合は，お申込みの際に参加申込フォームの欄外に送金日時・金融機関等についてご記入ください。その際ご送金いただいた旨をメールにて
 tsuka@mx.ibaraki.ac.jp までお知らせください。

問合せ先：茨城大学工学部メディア通信工学科 塚元康輔
 電話&FAX (0294)38-5115/E-mail :
 tsuka@mx.ibaraki.ac.jp

学会事務局：部門協議会担当/電話(03)3814-4121, E-mail :
 bumon@sice.or.jp

スケジュール：

9月25日(木)	10:30～12:10	一般講演
	13:30～14:50	特別講演
	15:00～17:30	一般講演
9月26日(金)	9:30～12:00	一般講演
	12:00～13:30	ランチョンミーティング，表彰式
	13:30～16:35	一般講演，企画OS

プログラム：(各講演：発表20分，質疑応答5分)(○登壇者)
 プロジェクタ・OHPいずれの機器での発表も可能です。(PCは各自ご用意ください)

9月25日(木) 午前

A室
 10：30～12：10 セッション1A1
音響センシング
司会：田中正吾（山口大学）
 1A1-1 低相互相関のPRK波と位相歪対策を特徴とする音波式位置計測システム/深山幸穂，○多田裕佑（新居浜高専）
 1A1-2 時空間勾配解析にもとづく実時間BSSマイクロフォン/○矢ヶ部和明，寺本顕武（佐賀大学）
 1A1-3 荷重積分法に基づく周波数変調信号の短時間厳密パラメータ推定/○安藤繁，栗原徹（東京大学）
 1A1-4 偏微分方程式の空間荷重積分による波源定位の直接解法/○小山翔一，栗原徹，安藤繁（東京大学）

B室
 10：30～12：10 セッション1B1
センサ(1)
司会：木本晃（佐賀大学）
 1B1-1 ゲル状食品の硬さ評価法の基礎的検討一評価システムの開発と計測一/内山孝憲，○佐藤統文（慶應義塾大学）
 1B1-2 表面センサネットワークにおける高効率カブラ/○野田聡人，篠田裕之（東京大学）
 1B1-3 属性別人数計測センサの開発/○田中文三，瀧本浩一，内藤丈嗣（オムロン）

1B1-4 加速度センサによるポインティングデバイスの多機能化に関する検討／○宮下和也，小林耕太郎，塚元康輔，矢内浩文（茨城大学）

C室

10：30～12：10 セッション1C1

パターン計測(1)

司会：馬場充（茨城大学）

1C1-1 二次元通信における位置マーカ取得のための電界パターン計測／○中妻啓，牧野泰才，篠田裕之（東京大学）

1C1-2 顔面熱画像を用いた顔認識／○山平浩太郎，齊藤剛史，小西亮介（鳥取大学）

1C1-3 二次元信号伝送技術に基づく筋電位の多点計測－磁界結合型カブラの検討－／○牧野泰才，小川修平，篠田裕之（東京大学）

1C1-4 高精度位置検出が可能な光学格子向け位相変調符号化方式／○永谷達也，岩本貴司，仲嶋一（三菱電機）

9月25日(木) 午後

S室

13：30～14：50 **特別講演**

”アダプトロニクス”，ヨーロッパの新しい潮流／産業技術総合研究所・生産計測技術センター 上野直広氏

A室

15：00～17：05 セッション1A2

温度計測

司会：伊藤直史（群馬大学）

1A2-1 シリコンウエハの放射率自動補正による非接触測温法／○後上敦史，井内徹（東洋大学）

1A2-2 83.8058Kから273.16Kの温度領域についての実用的な温度目盛に関する検討／○小平和明（日本電気計器検定所）

1A2-3 卑金属熱電対素線の熱起電力不安定性－T及びJ熱電対の短期ドリフト－／田村洋一，藤原龍次，○丸野耕一，水真陽一（山里産業）

1A2-4 金属定点実現装置の開発／○千葉陽介，及川英明，相川孝生（チノー）

1A2-5 蛍光画像を用いた蛍光温度計測の試み／○勝亦徹，相沢宏明，中山千栄子，宮崎ゆかり，小室修二（東洋大学）

B室

15：00～17：05 セッション1B2

センサ(2)

司会：来海暁（大阪電気通信大学）

1B2-1 レーザ式微小プラスチック高速選別技術開発／藤田俊弘，稲田宏治，○平尾忠悦（IDEC），伊藤隆文，原正純，細藤慎司（サタケ）

1B2-2 時間相関イメージセンサと多重極変調リング照明を用いた表面検査／○栗原徹，安藤繁（東京大学）

1B2-3 エンジンオイル劣化とコンダクタンス特性の関係性／○増田晃一，木本晃，信太克規（佐賀大学），山田亮（出光興産）

1B2-4 位相スタンプ型レンジファインダに基づく実時間三次元形状獲得とレンジリング／○来海暁（大阪電気通信大学）

1B2-5 電流センサに基づく家電機器の認識／○小西亮介，齊藤剛史，青田祐樹，尾崎知幸，菅原一孔（鳥取大学）

C室

15：00～17：30 セッション1C2

パターン計測(2)

司会：馬場充（茨城大学）

1C2-1 ホログラフィによるプリント配線板の振動変位計測とその3D図形表示／○久保田啓義，谷口正成，鈴木祥介，高木相（東北文化学園大学）

1C2-2 多重解像度解析を用いた楽音解析／○近藤勝樹，田中敏幸（慶應義塾大学）

1C2-3 熱赤外線画像による空港舗装層間剥離調査手法の検討／○虫明成生（国際航業），坪川将丈，水上純一（国土交通省国土技術政策総合研究所），松谷泰生（国際航業）

1C2-4 ロックイン・サーモグラフィーによるソーラーパネルの測定事例／○矢尾板達也（ケン・オートメーション），ピエールブレモンド（フリアシステムズ）

1C2-5 確率的画像処理による劣化画像復元のための粒状性ノイズ抑制手法／○狩田裕史，田中敏幸（慶應義塾大学）

1C2-6 航空機搭載型放射伝達スペクトルスキャナ（ARTS）による桜島の輝度温度分布試験観測結果／○實淵哲也（防災科学技術研究所）

9月26日(金) 午前

A室

9：30～12：00 セッション2A1

力学量計測(1)

司会：孫建新（産業技術総合研究所）・梅本敏孝（大阪府立工業高等専門学校）

2A1-1 質量センサの高性能化と小型化－C－SHSの構成要素と天びん性能について－／○出雲直人（エーアンドデイ）

2A1-2 適応ノッチフィルタを用いたコンベアライン上での連続計量における精度の向上／○梅本敏孝，笹本勇輝（大阪府立高専），安達元之，香川洋一郎（大和製衡）

2A1-3 衡量法における体積（マイクロピペット）の校正と不確かさ評価／○高柳庸一郎，大野武志（メトラー・トレド）

2A1-4 自動注湯システムにおけるロードセルを用いた流量推定／○野田善之，寺嶋一彦（豊橋技術科学大学）

2A1-5 分離除去手段を用いた動的重量計測手法における床振動雑音除去の検討／○論手素直（アンリツ）

2A1-6 使用中のはかりのスパン安定性に関する実験的考察／○孫建新，堀田正美，植木正明，上田和永（産業技術総合研究所）

B室

9：30～12：00 セッション2B1

非破壊検査

司会：寺本顕武（佐賀大学）

2B1-1 簡易的なマイクロ波レーダ二次元走査装置によるコンクリート内部構造の可視化／○高山潤也，宮川忠久，大山真司（東京工業大学）

2B1-2 電磁波レーダを用いた埋設管の被り及び径の計測／○岡本昌幸，大出康貴，田中正吾（山口大学）

2B1-3 時空間勾配解析に基づくクラック近傍の波動場の撮像／○寺本顕武，植木原睦人（佐賀大学）

2B1-4 加速度ピックアップを用いた橋脚基礎杭のクラック検出に関する基礎研究／○藤本浩（徳山高専），岡本昌幸，田中正吾（山口大学）

2B1-5 リニアアレイ型圧電素子による生体モデル内電気・超音波特性イメージングの検討／○谷中祐太，木本晃，信太克規（佐賀大学）

2B1-6 加速度ピックアップを用いたコンクリート構造物の傾斜クラック高精度検出／○岡本昌幸，三吉翔三，田中正吾（山口大学）

C室

9：30～12：00 セッション2C1

位置計測

司会：大山真司（東京工業大学）

2C1-1 GPSを用いた3衛星下における測位アルゴリズム／○野村昌史，田中敏幸，米川雅士（慶應義塾大学）

2C1-2 車両の存在係数を用いたマップマッチングアルゴリズム／○諸橋英之，安倍憲太郎，塚元康輔，上原清彦（茨城大学），清野裕之（アルパイン）

2C1-3 搬送波を利用した新測位方法の提案／○米川雅士，田中敏幸（慶應義塾大学）

2C1-4 空間フィルタを用いた合成開口ソナーの画像精度向上に関する研究／○渡辺和也，本多敏（慶應義塾大学），澤隆雄（海洋研究開発機構海洋工学センター）

2C1-5 街中でのGPS搬送波測位アルゴリズム／○秋山菜穂，田中敏幸，米川雅士（慶應義塾大学）

2C1-6 距離不等式に基づく団体球技選手の位置計測に関する研究／○三村拓平，山田慎太郎，高山潤也，大山真司（東京工業大学）

9月26日（金） 午後

12：00～13：30 ランcheonミーティング
（奨励賞表彰式）

A室

13：30～15：10 セッション2A2

力学量計測(2)

司会：山崎敬則（小山工業高等専門学校）

2A2-1 540 kN実荷重式力標準機の制御系の改良／○林敏行，片瀬勝久，前島弘，山口幸夫，上田和永（産業技術総合研究所），上野正男（東京衡機製造所）

2A2-2 参照用トルクレンチを用いたトルクレンチチェッカの校正／○大串浩司，太田孝，上田和永（産業技術総合研究所）

2A2-3 参照用トルクドライバを用いたトルクドライバテストの校正／○大串浩司，太田孝，上田和永（産業技術総合研究所）

2A2-4 10 N・m実荷重式トルク標準機のモーメントアーム長さの温度補正について／○西野敦洋，大串浩司，上田和永（産業技術総合研究所）

15：20～16：35 セッション2A3

力学量計測(3)

司会：大串浩司（産業技術総合研究所）

2A3-1 半導体圧力センサの動的挙動（第二報）／○山崎敬則（小山高専），稲村栄次郎，遠藤正樹（都立産業技術高専），岩本順二郎（東京電機大学）

2A3-2 圧力遠隔校正に適した測定手順の開発／○小島桃子，梶川宏明，小島時彦（産業技術総合研究所）

2A3-3 圧力標準の遠隔校正用伸介器の開発／○梶川宏明，小島桃子，小島時彦（産業技術総合研究所）

B室

13：30～15：10 セッション2B2

医用画像計測

司会：田中敏幸（慶應義塾大学）

2B2-1 Wavelet解析に基づく上腕部超音波画像の先鋭化と動脈内皮構造の自動抽出／○鈴木貴士，本谷秀堅（名古屋工業大学），益田博之（UNEX），佐野和政（トーエ）

2B2-2 カラーストライプによる顔面の三次元再構成／○磯亜由美，田中敏幸（慶應義塾大学）

2B2-3 腺癌に対する重症度判別システム／○鈴木彩子，田中敏幸（慶應義塾大学）

2B2-4 ランダム配列を用いた符号化開口CT／○伊藤直史，細野洋（群馬大学）

C室

13：30～16：10 セッション2C2

「INSSに見るネットワークセンシングシステムの動向」－ネットワークセンシングシステム部会企画OS

司会：本多敏（慶應義塾大学）

2C2-1 INSS2008総括とアプリケーションからみたネットワークセンシングシステム／○岩岡秀人（金沢工業大学）

2C2-2 デバイス技術からみたネットワークセンシングシステム／○篠田裕之（東京大学）

2C2-3 システム技術からみたネットワークセンシングシステム／○本谷秀堅（名古屋工業大学）

2C2-4 計算機・ネットワーク技術からみたネットワークセンシングシステム／○中澤仁（慶應義塾大学）